

この『あとがき』を書いている3月は卒業の季節ですが、一度かかるとなかなか卒業できない花粉症の季節でもあります。還暦をすでに1年越えた筆者は幸いなことにまだ経験がありません。しかし、中高年で発症する患者さんも少なくなく、油断はできません。日本人の約半数を占めるこの国民病、仕事や勉学のパフォーマンスの低下を招き社会全体で約2320億円/日の経済的損失が生じる試算もあります。

37年ほどの医師生活のなかで、厄介者であるはずの花粉症の時期になぜかダイエットや糖尿病治療がうまくいっているように見受けられた症例を、数例ですが経験しました。いずれの患者さんも体重計で減量を確認できており、ヘモグロビンA1cの改善も明らかでした。その機序を考察するうえで興味深かったのは、全員が花粉症の治療薬の基本であるヒスタミンH1受容体拮抗薬に加えて、ロイコトリエン受容体拮抗薬も服用していたことです。それに気づいたとき、一見肥満や糖尿病に結び付かないこの薬剤が新たなドラッグポジショニングの候補になるかもしれないという妄想を抱くようになりました。

筆者の「妄想」を応援してくれるような論文が最近2つ登場しました。2年前に発表された論文では、肥満を伴う2型糖尿病症例を対象に、糖尿病治療薬(メトホルミン)単独のグループとロイコトリエン受容体拮抗薬(モンテルカスト)併用のグループの間でBMI、

糖尿病関連指標、炎症マーカーが比較検討され、インスリン抵抗性改善作用と抗炎症作用を通じてロイコトリエン受容体拮抗薬が体重減量と糖尿病改善をもたらす可能性が示されました(El-Khateeb E. et al. Front Pharmacol 14: 1153653, 2023)。今年に入り、脂肪細胞に由来するロイコトリエンに反応した好中球が産生する炎症性サイトカインによって脂肪細胞の脂肪分解が抑制されて体重減量が阻止されることを実験的に示した論文がNature誌に発表されました(Son s. et al. Nature 650: 718-726, 2026)。この知見から、ロイコトリエン作用を阻害することで結果的に脂肪細胞の脂肪分解が促進し、インスリン抵抗性改善につながるというストーリーが科学的に浮上しました。自分の努力の賜物ではないものの(笑)、診療の気づきから生まれた私のひそかな妄想がついにビッグサイエンスにつながったと勝手に盛り上がった次第です。

今月号の特集は「バスキュラーアクセスをみる」をテーマに、第一線で活躍する方々にご執筆いただきました。バスキュラーアクセスを評価する画像診断検査の主役となりつつある血管関連エコーの進歩には、現場の気づきから生まれた発想や知恵が寄与していると思われます。本特集からバスキュラーアクセスの概要に触れるとともに、日常の検査業務での気づきから何が生まれるかについて考えを巡らすのはいかがでしょうか。

(涌井昌俊)

編集顧問 濱崎 直孝 山田 俊幸

(五十音順)

編集同人 猪狩 淳 池田 康夫 伊藤 喜久 岩田 敏 大久保昭行 小沢友紀雄
片山 善章 河合 昭人 軽部 征夫 坂本 穆彦 佐藤 尚武 関谷 紀貴
高橋 正宜 中 恵一 本田 武司 三浦 純子

編集委員 柳原 克紀(主幹) 大川龍之介 藤崎 純 涌井 昌俊

臨床検査 (第70巻第6号) 2026年6月15日発行(毎月1回15日発行)

発行 株式会社 医学書院
代表取締役 金原 俊

定価: 2,530円(本体2,300円+税10%)

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

2026年年間購読料(送料弊社負担, 2冊の増大号を含む12冊)

<https://www.igaku-shoin.co.jp>

冊子版 36,300円 電子+冊子版/個人 41,778円

編集室連絡先 rin-ken@igaku-shoin.co.jp

電子版/個人 33,660円

商品・定期購読の送付先変更・その他のお問い合わせ先

担当 溝口・松井・田村・應利

<https://www.igaku-shoin.co.jp/inquiry>

印刷所 (株)アイワード

広告・別刷のお問い合わせ先

(株)文京メディカル (03)3817-8036

医学書院 販売・PR部 (03)3817-5696 pr@igaku-shoin.co.jp

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2026, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複製権、上映権、公衆送信権(送信可能化権を含む)、口述権、譲渡権、貸与権、翻訳・翻案権(著作権法第27、28条の権利を含む)は株式会社医学書院が保有します。
- 本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- 「JCOPY」(出版者著作権管理機構委託出版物)
本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話03-5244-5088, FAX03-5244-5089, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット)は<https://www.igaku-shoin.co.jp>です。
- 「臨床検査」URL <https://www.igaku-shoin.co.jp/journal/542>
- 「臨床検査」は、株式会社医学書院の登録商標です。